

創刊の辞

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 静岡大学ピアノとウェルビーイング研究所 公開日: 2024-04-10 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 安永, 愛 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/0002000579

創刊の辞

イタリアのバルトロメオ・クリストフォリ（1755-1831）が原型を作ったとされるピアノは、その誕生以来、300年以上にわたり、豊かな喜びをもたらし続けてきました。近代ヨーロッパの精神と美を体現するかのようになされたピアノですが、破天荒な一人の技師、山葉寅楠（1851-1916）の熱意のもと、1900年に浜松の地にて日本初のピアノが完成しました。現在、静岡県はピアノ国内生産の100パーセントをカバーし、世界のピアノ生産でも大きなシェアを占めています。日本のピアノは、まさに和魂洋才の賜物と言えます。

「ピアノ県」静岡県唯一の国立総合大学である静岡大学に、2023年4月、学際的・産学連携研究を目指す「ピアノとウェルビーイング研究所」が発足しました。芸術的な観点からの研究はもちろんのこと、歴史的・工学的・生理学的・医学的・心理学的・社会学的・情報科学的・教育学的・経済学的・比較文化的など、多様な観点から、多分野の研究者の力を結集し、ピアノとウェルビーイングについての研究の展開を図ろうというのが研究所設立の趣旨です。この度、本研究所の紀要として『ピアノとウェルビーイング研究』を創刊いたします。

青空や大地がピアノに重なり、渡り鳥の飛ぶ表紙は、浜松の美術団体「アトリエ茶葉」の松野佑哉氏によるデザインです。この清新かつ澄明なイメージを、本紀要でも大切にしていきたいと考えております。

本紀要が巻を重ね、学問分野を超えた交流や産学連携が生まれ、ささやかながらもピアノや音楽文化の振興、また広く人々や社会のウェルビーイングに寄与することを祈念いたします。

2024年3月

静岡大学ピアノとウェルビーイング研究所所長

安永 愛